

第7回東濃中部の医療提供体制検討会 議事概要

1. 日 時 令和元年10月23日（水） 13時30分～14時30分
2. 場 所 土岐市保健福祉センター・すこやか館 4階 大研修室
3. 出席者
 - 土岐市：鷺見副市長、水野理事、下原総務部長、可知健康福祉部長、
田中土岐市立総合病院事務局長
 - 瑞浪市：勝副市長、正村総務部長、加藤民生部長
 - JA 岐阜厚生連：谷口常務理事、可児理事兼東濃厚生病院事務局長
 - 事務局（土岐市）：林企画財政課長、柳河瀬主幹

4. 議事内容

（1）議題

1 病院化（再編）による新病院の建設位置、及び経営手法について、別添資料をもとに事務局から説明後、構成員による検討を行った。
 主な検討内容は以下のとおり。

<主な検討内容>

【第7回検討会での確認事項】

- 新病院の建設位置を議論するにあたっては、既存施設である土岐市立総合病院の敷地利用か、東濃厚生病院の敷地利用か、または2病院の中間点辺りとするのか、について、以下の5点の要素を評価しながら進めることとする。
 - ・ 医師確保のため、早急に1院化を進めることができるか
 - ・ 用地費・補償費などの経費がどれほど必要となるか
 - ・ 400床程度の病院を建てられる十分な敷地があるか
 - ・ 地域医療構想の観点から、他の二次医療機関との距離が近すぎないか
 - ・ 交通網など圏域住民にとっての利便性はどうか
- 建設位置について、三者による各要素の評価は以下のとおり。

位置							
	中間地点						総合評価
	医師確保の 早急対応	経費	面積	他の二次医療との距離	利便性	トータル	
土岐市	×	×	△	○	△	×	
瑞浪市	○	△	-	○	○	-	
厚生連	×	×	○	○	○	△	
	土岐市立総合病院						総合評価
	医師確保の 早急対応	経費	面積	他の二次医療との距離	利便性	トータル	
土岐市	○	○	○	△	○	○	
瑞浪市	○	○	○	△	△	-	
厚生連	○	○	△	△	△	△	
	東濃厚生病院						総合評価
	医師確保の 早急対応	経費	面積	他の二次医療との距離	利便性	トータル	
土岐市	○	○	×	○	○	△	
瑞浪市	○	○	△	○	△	-	
厚生連	○	○	×	○	△	×	

- 新病院の経営手法を議論するにあたっては、公設民営とするか、民設民営とするか、について、以下の3点の要素を評価しながら進めることとする。
 - ・十分な財源が確保できるか
 - ・地域のために不採算医療を継続することができるか
 - ・安定した経営能力が期待できるか
- 経営手法について、三者による各要素の評価は以下のとおり。

経営手法					
	公設民営				
	財源確保	不採算医療	経営能力	トータル	総合評価
土岐市	○	○	○	○	
瑞浪市	○	○	△	-	
厚生連	○	○		○	
	民設民営				
	財源確保	不採算医療	経営能力	トータル	総合評価
土岐市	×	△	○	△	
瑞浪市	△	○	○	-	
厚生連	×	△		×	

- 各者は次回までに、新病院の建設位置及び経営手法について、何に重点を置くのか再考する。また、各項目において他団体の意見を参考にした上で、トータルの評価についても再考する。その上で、次回の検討会においては総合評価について議論を行うこととする。
- 両病院の機能分担について、土岐市と厚生連、及び瑞浪市と厚生連による2者協議を加速化し、次回の検討会において中間報告を行うこととする。